

④ 利用者の健康を守るために



結核は、胸部エックス線検査で見つかります

利用者は、胸部エックス線検査を
毎年受けてもらいましょう。

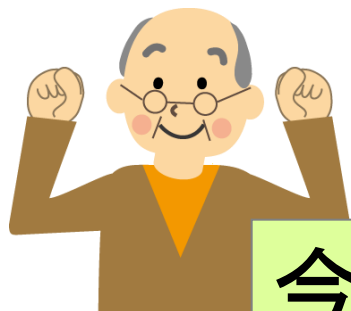
65歳以上の高齢者では、定期の健康診断で胸部エックス線検査が法律で義務付けられています。



職員の皆さまも
健康診断などで年1回胸部エックス線
検査を受けましょう



年1回胸部エックス線検査 していたら安心？



今



1年後



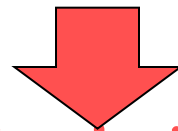
この間に結核になり、
病気が進行する可能性があります！

結核を見逃さないためには、
日頃の皆さまのお力が必要です

結核を見逃さないためには

利用者の健康状態を毎回
確認するようにしましょう

高齢者は、結核によくある症状を
示さない場合があります

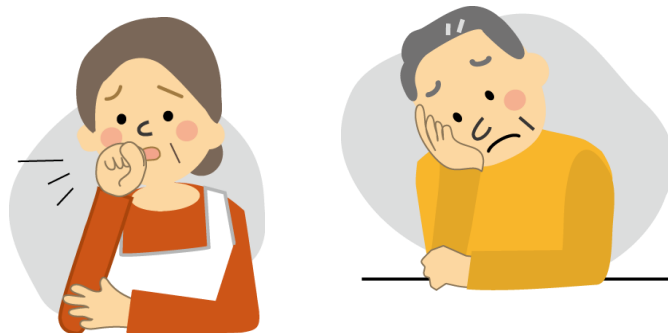


「いつもと違う！」
に気付くことが大切です

「いつもと違う」に気付くポイント

＜全体の印象＞

- なんとなく元気がない
- 活気がない



＜全身症状＞

- 37.5度以上の発熱
- 体重の減少
- 食欲がない
- 全身のだるさ

＜呼吸器の症状＞

- 咳
- 痰や血痰
- 胸痛
- 頻回な呼吸や呼吸困難

「いつもと違う」と感じたら、看護師へ

知らない間に感染しないために

① 手洗いする

② うがいする

③ 換気する

④ せきエチケットは忘れずに



せきエチケットとは

- せき・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- 使用後のティッシュは、すぐにふた付きのごみ箱に捨てましょう。
- 症状のある人は、マスクを正しく着用しましょう。

⑤ よくある事例



肺結核診断までの事例①

(呼吸器症状がない例)

認知症、
難聴



80歳代 男性 独居

介護度: 要介護1
ADL: ほぼ自立
サービス利用:
4日/週 デイサービス

H25.10 骨折を機に、食事量・活動減る

H26.1末 トイレに行けなくなる。
体重減少(9か月で-5kg)

H26.2初め 全く食事を摂れず、食欲不振
近医受診、点滴等施行

3日後 症状改善しないため、近医再度
受診。胸部X線検査実施し異常あり、
肺炎疑いで入院目的でA病院を受診し、
喀痰検査実施したところ、

肺結核と診断 入院治療開始

肺結核診断までの事例②

(受診が遅れた事例)

糖尿病
高血圧



90歳代 女性 独居

H25.12末 微熱(37度)が続くも様子見る。
熱も下がり、状態安定する。

H26.4初め 咳・痰あり。食欲不振・倦怠感
あり、他に呼吸音もぜこぜこ言い、苦しそう
で、起きていられなくなる。

H26.4中旬 糖尿病のかかりつけ医定期受
診したが、症状の相談は行わず。

H26.4末 状況改善せず、かかりつけ医と
は別の病院に受診。
受診時の胸部X線撮影で異常があったた
め喀痰検査実施し、

**肺結核と診断
入院治療開始**

肺結核診断までの事例③

(健診発見事例)



骨粗鬆症
じん肺

70歳代 男性 妻と2人暮らし

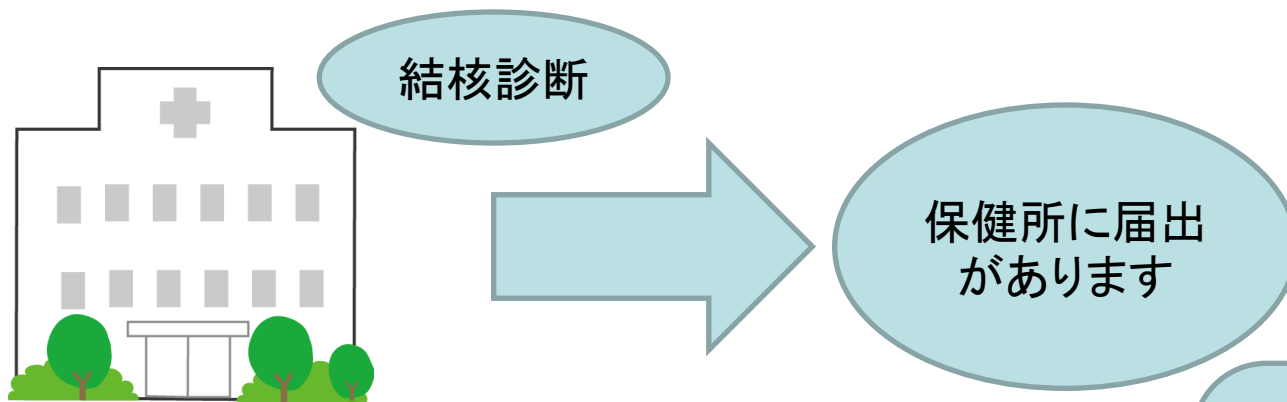
H26.6 市の結核・肺がん検診受診

H26.7 受診結果、昨年の健診の胸部X線と比較して悪化していたため、精密検査が必要となる。

H26.7末 紹介受診され、精密検査実施

**精密検査結果から肺結核と診断
自宅で治療開始**

事例①（結核発症後の動き）



デイサービスの利用状況の確認

デイサービスでは、利用開始時のみ健康診断書提出

移動、入浴、食事ともに自立、見守り程度の介助
咳症状が日常的にありマスク装着を勧奨していたが、
未装着のときもあった

本人は愛想が良く話をする方
難聴があり、職員は耳元に寄って話をしていた

デイサービスと保健所で対応について検討（接触者健診の要否）

デイサービスでの接触者健診の実施



事例①(退院後、自宅へ)

3か月後、自宅へ
退院



現在、多機関・多職種で連携し、服薬支援を行っている
1日/週 訪問看護師が薬剤を1週間分配置
4日/週 デイ職員によりデイサービスで直接服薬確認
3日/週 ヘルパーにより自宅で直接服薬確認
1回/月 保健所保健師が家庭訪問し内服状況を確認

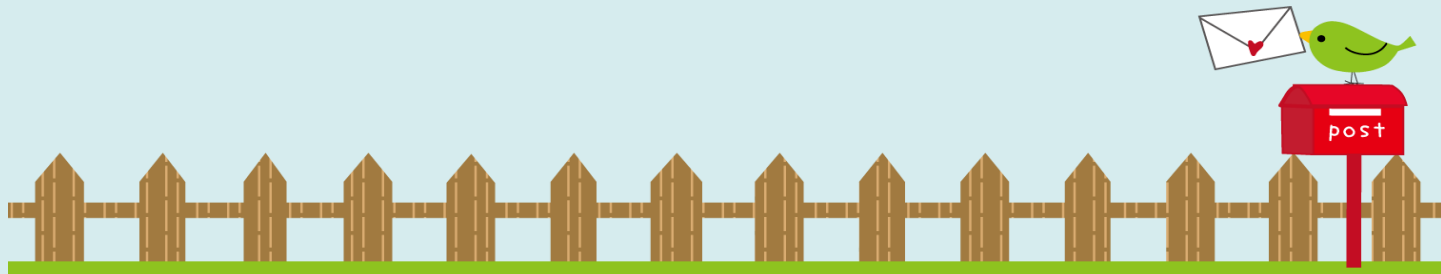
利用者が結核になったら、
あわてずに保健所へ
ご連絡ください。

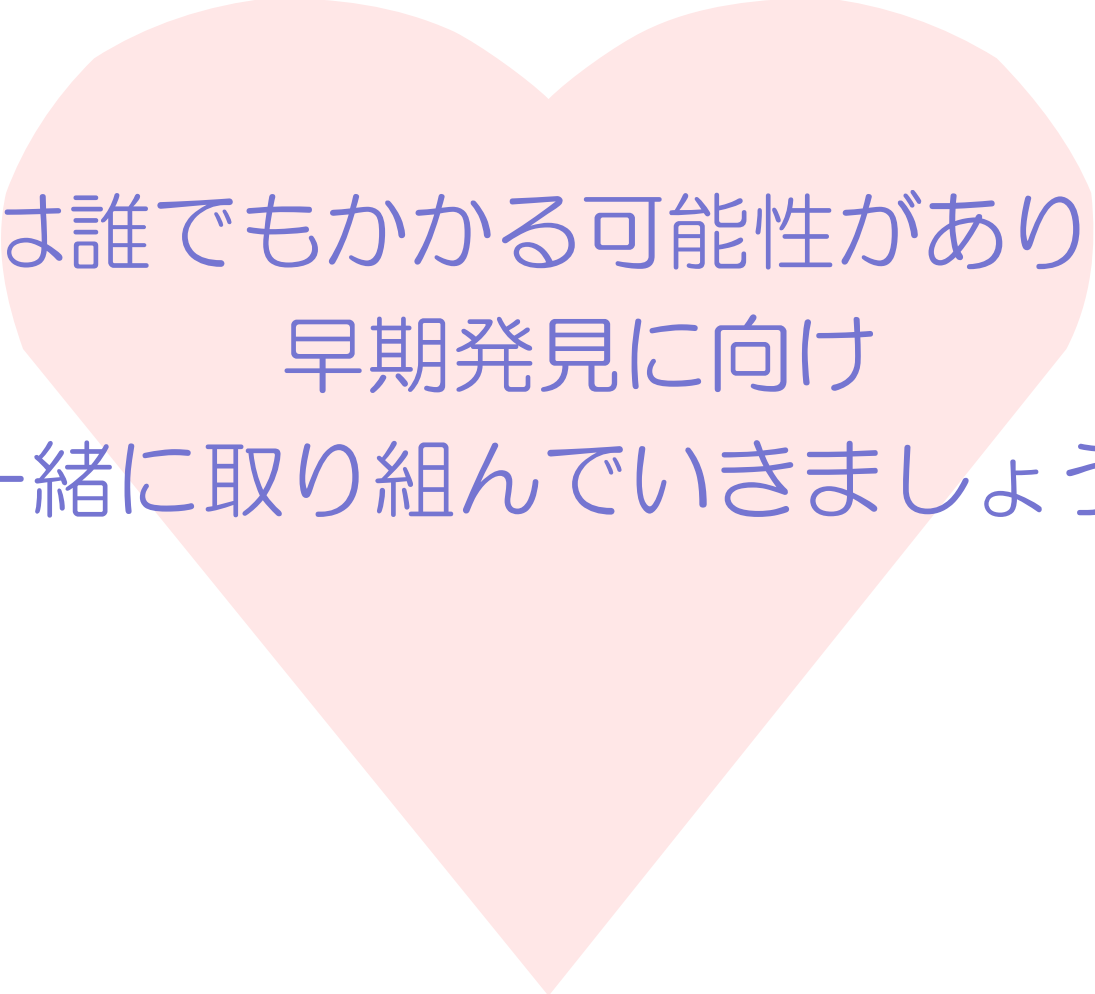


愛知県瀬戸保健所
健康支援課地域保健グループ
電話：0561-82-2157（直通）

まとめ

- 今でも結核は最大の感染症。
- 結核は空気で感染する。
- 高齢者は結核によくある症状が出にくい。
- 利用者は年1回胸部エックス線検査を受けているが、十分とは言えない。
- 「いつもと違う」に気付くことが大切。





結核は誰でもかかる可能性があります。
早期発見に向け
一緒に取り組んでいきましょう。

ご清聴ありがとうございます

